【 診療科：口腔外科 】
【 レジメン登録番号：OS-05 】

〈アービタックス＋PF(シスプラチン+5-FU)併用療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール（day）								・・・・・		・・・・	
			1	2	3	4	5	6	7	8		15		21
アービタックス	400mg/㎡ （2回目～250mg/㎡）	div	○							○		○		
シスプラチン	100mg/㎡	div	○											
フルオロウラシル	1000mg/㎡	div	○	○	○	○								

【1コース期間： 21 日】　　【総コース数：アービタックスは、PDまで。PFは、PDまで最長6コース 】

【適応癌種： 頭頸部癌 】

【時期： 術前 、 術後 、 手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

〈第1日目〉

Rp	薬剤名	投与経路（速度）
Rp.1	生理食塩水 1000mL	div（4時間で）
Rp.2-1	ソルデム3A 1000mL	div（24時間持続）
	フルオロウラシル 1000mg/㎡	
Rp.2-2	デキサート 9.9mg※1	側管div（30分で）
	H_2Blocker 1A	
	ポララミン 5mg	
	5-HT_3RB 1A	
	生理食塩水 100mL	
Rp.3	アービタックス 400mg/㎡ （2回目～250mg/㎡）	側管div（2時間で） （※2回目から1時間で）
	生理食塩水 250mL	
Rp.4	生理食塩水 100mL	側管div（30分で）
Rp.5	シスプラチン 100mg/㎡	側管div（2時間で）
	生理食塩水 500mL※2	
Rp.6	マンニットールS 300mL	側管div（30分で）
Rp.7	ラシックス注 20mg	one shot iv
Rp.8	生理食塩水 500mL	側管div（6時間で）

〈第2～4日目〉

Rp	薬剤名	投与経路（速度）
Rp.1	ソルデム3A 1000mL	div（24時間持続）
	フルオロウラシル 1000mg/㎡	
Rp.2	デキサート 6.6mg※1	側管div（30分で）
	生理食塩水 100mL	

〈第8・15日目〉

Rp	薬剤名	投与経路（速度）
Rp.1	デキサート 6.6mg	div（30分で）
	ポララミン 5mg	
	生理食塩水 100mL	
Rp.2	アービタックス 250mg/㎡	div（1時間で）
	生理食塩水 250mL	
Rp.3	生理食塩水 100mL	div（30分で）

【参考文献：Plutinum-Based Chemotherapy plus Cetuximab in Head and Neck Cancer N Engl J Med 2008；359：1116-27. 】

【備考：※2・・・生理食塩水の量はブリプラチンと合わせて500mLとなるようにする。 】

【変法情報： 】